

富山ろうさい病院理念 私たちは、働く人々・地域の皆さまに信頼され、愛される病院を目指します。

地域医療連携室では、地域の病院や介護施設を訪問しています

地域医療連携室で患者さんの退院後の生活について相談する職員が、各施設それぞれの特徴を知ることにより、患者さんが安心して退院できるよう連携を図るために訪問させていただいています。当院から多くの患者様が転院している3つの回復期リハビリテーション病院を訪問させていただきました。施設のパンフレットではなく、私たちが見て、触れさせていただいた感想を一言で紹介します。

玄関	病院・施設名	特徴的な場所
	丸川病院【入善町】 2階の入院病棟はリハビリの訓練スペースを囲むように居室が配置され、患者さんがどこにいるか、またどこからでもリハビリの様子を確認できるようになっています。 ※6月26日、12月18日訪問	
	富山県リハビリテーション病院・子ども支援センター（旧：高志リハビリテーション病院）【富山市】 日本有数の規模を誇るリハビリテーション病院であり、最新機器を導入したリハビリテーションを行っています。 また、建物も新築されて明るく開放的な印象でした。 ※1月15日訪問	
	池田リハビリテーション病院【黒部市】 リハビリの訓練室と食堂には開放的な大きな窓があり、天気がいい日には立山連邦を綺麗に見ることができます。豊かな田園風景と立山連邦を眺めながら時間がゆっくりと過ぎて行くように感じます。 ※11月20日訪問	

♥ 今後も地域の病院や介護施設へ訪問させていただく予定ですが、気になることや詳細は各施設へお問い合わせください。

共に働いてくださる看護師及びナースエイド（看護補助者）を募集しています！



富山ろうさい病院看護部は、働く看護職員のワークライフバランスを重視し、働く者同士が声をかけあってアニバーサリー有給休暇や時間外ゼロの日を推進しています。

健康な体と笑顔で患者さんと向き合える日々を大切にします。働き方は、様々です。ご相談に応じますので、一度お問い合わせください。

※お問い合わせ先 富山ろうさい病院 0765-22-1280（代表）
看護部長 徳重 美登恵

